

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

三沢小学校SDGsだより第21号 令和6年9月20日

秋晴の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきまして御礼申し上げます。

さて、3・4年生は1学期の総合的な学習の時間に「SDGsについて知ろう」という学習を行いました。2学期は1学期に学んだ事をさらに深める学習しています。その3・4年生が19日（木）の総合的な学習の時間に、三沢小学校のSDGs教育の連携企業である「東洋精工」で体験学習を行いました。工場見学を通して、東洋精工のSDGsの取り組みを学んできましたのでお知らせいたします。

1. 株式会社 東洋精工について



三沢地区に工場がある「株式会社 東洋精工」は、NC自動旋盤による小径、微細複合精密切削部品の製造をしている。平成9年新工場落成以来、「彩の国工場」指定（平成15年）、ISO9001取得（平成16年）、有機溶剤の全廃（平成23年）、ISO14001取得（平成24年）、SDGsを念頭に持続可能な生産方法や多様な働き方に対応し、地域との共生を目指している。また、令和4年11月に埼玉県SDGsパートナーに登録をし、SDGsの取組にも力を入れている。工場見学等でお世話になっているとともに、いつでも訪問できる環境にあり、SDGs教育の研究を進める上で、力になっていただいている企業である。

2. 工場見学の様子について



3. 体験学習をした児童の感想



東洋精工での体験学習を通して、三沢地区の方々と住み続けられるまちづくりを目指していること、資源を無駄にしない等のSDGsの具体的な取組をたくさん学ぶことができました。学んだ事をこれからの学習に生かしていきたいと思えます。